

【事業名】

栃木県立博物館テーマ展「写山楼～谷文晁一門の絵画学習～」

【団体名】

栃木県立博物館

【期間】

令和2(2020)年10月31日(土)～同年12月20日(日)

【参加人数】

16,790人

【内容】

本展では、江戸時代後期を代表する画家谷文晁の画塾「写山楼」に関する模写資料群を軸に、文晁一門の絵画学習について紹介した。会場内の通路は、車椅子を使う方が通るのに十分な幅を考慮して展示ケースを配置し、平面に置く資料は斜台により角度をつけて展示するなど、低い目線でも観覧しやすい工夫を行った。また、適宜ソファを置いて高齢者や身体に支障のある方もゆっくりと観覧できるよう努めた。会場内に掲示した解説文や配布した解説リーフレットは、書体・大きさ・色に配慮し、ふりがなも多めに付して、どんな方にも読みやすくわかりやすいものを目指した。さらに、言語に壁のある方でも資料を見比べるだけで展示を楽しめるよう、同じテーマの絵画資料を隣り合わせに展示したり、絵画資料に描かれている動物の標本資料をあわせて展示したりした。当館は施設のバリアフリー化を進め、車いす利用者も見やすい展示を整備しており、また、常設展示における多言語化アプリ「とちはくナビ」の整備により、常設展示の多言語化を実施している。

